

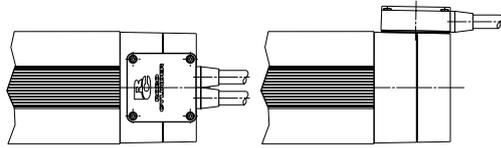
スライダタイプ / ロッドタイプ / テーブルタイプ オプション

ケーブル取出し方向

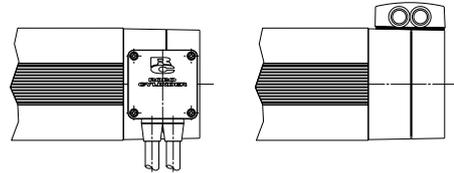
型式 A1 / A2 / A3

説明 アクチュエーターケーブルの取出し方向を変更したい場合に指定します。

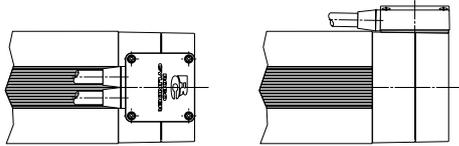
モーター方向取出 (標準) ■オプション指定なし (無記入)



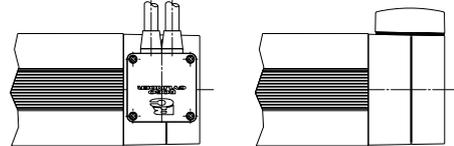
左側取出 ■オプション指定: A1



ロッド方向取出 ■オプション指定: A2



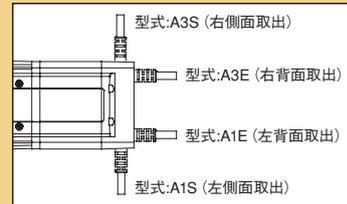
右側取出 ■オプション指定: A3



型式 A1S / A1E / A3S / A3E

説明 アクチュエーターケーブルの取出し方向を、左背面、左側面、右背面、右側面の4種類から選択出来ます。

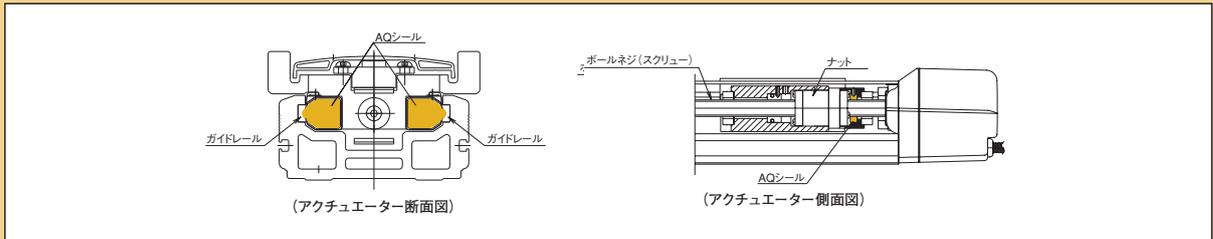
※ 取出し方向はいずれかを必ず選択して頂きます。



AQ シール

型式 AQ

説明 AQシールは潤滑油を樹脂で固化した潤滑部材を使用した潤滑ユニットです。多量の潤滑油を含んだ多孔質部材であるため、毛細管現象によりその表面に潤滑油が染み出す特徴をもっています。AQシールをガイド及びボールネジの表面 (鋼球転動面) に押し当てることで潤滑油が供給され、グリースとの併用による相乗効果で長期のメンテナンスフリーが可能となります。



ブレーキ

型式 B / BE / BL / BR / BN (ブレーキボックス無)

説明 アクチュエーターを垂直で使用する場合に、電源 OFF またはサーボ OFF 時にスライダが落下して取り付け物等を破損しないための保持機構です。ISA / ISPA シリーズの S、M、L タイプに設定されている Z 軸タイプ (SZM、MZM、LZM) 及び NS シリーズの SZMS、SZMM、MZMS、MZMM、LZMS、LZMM タイプは、最初から垂直用に設定されているためブレーキが標準で付いています。Z 軸以外の軸を垂直で使用する場合は、オプションのブレーキをご使用ください。外径寸法は Z 軸タイプのブレーキ寸法をご参照ください。

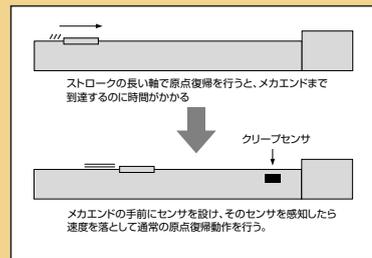
また NS シリーズの MZMS、MZMM、LZMS、LZMM タイプは、アクチュエーターとコントローラーのエンコーダー配線の途中でブレーキボックスが必要になります。

クリープセンサー

型式 C (標準) CL (反対側取付)

説明

原点復帰を高速で行うためのセンサです。
通常原点復帰は、モーター側ストロークエンドのストッパーにスライダーを押し当てて反転させる方式のため、原点復帰速度は10~20mm/sに抑えられています。
その為ストロークが長いタイプは原点復帰が完了するまで時間がかかりますので、それを短縮させるために途中までは高速でスライダーを戻し、原点手前で速度を通常原点復帰速度へ落とすための近接センサーです。
センサーの取り付け位置は、モーター側から見てアクチュエーター本体右側が標準 (型式:C) となります。(2-1083 ページリミットスイッチ図参照)
センサーの外側にはリミットスイッチと同様のカバーが付きます。
センサーを反対側 (勝手違い) に設置したい場合は、CL (取付位置勝手違い) をご選択ください。



CE 対応

型式 CE

説明

1-401 ページ CE マーク対応表をご参照ください。
標準で CE に対応していない機種で、CE 対応が必要な場合は本オプションをご指定ください。

天吊り取付け仕様

型式 CIM

説明

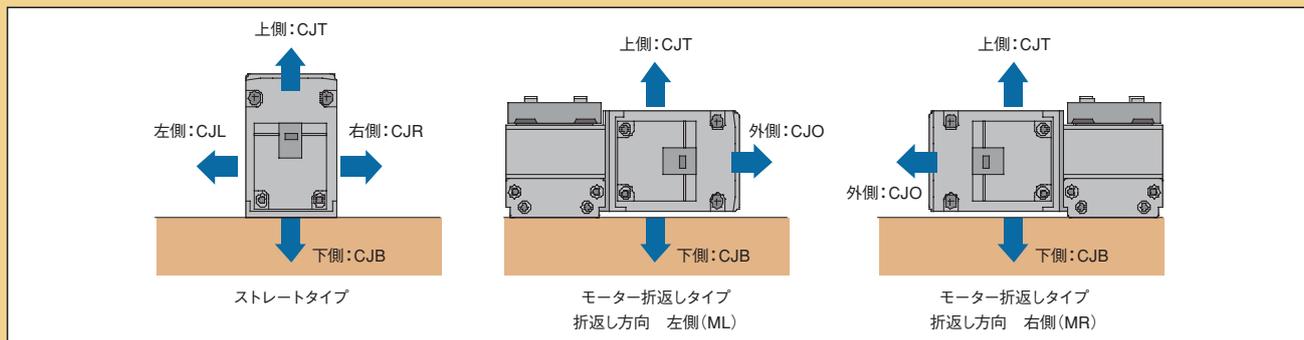
RCP5ベルトタイプで、天吊り設置を行う場合に選択していただくオプションです。

ケーブル取出し方向変更

型式 CJT / CJR / CJL / CJB / CJO

説明

アクチュエーター本体に装着するモーター・エンコーダーケーブルの取付方向を上下左右に変更することが出来ます。



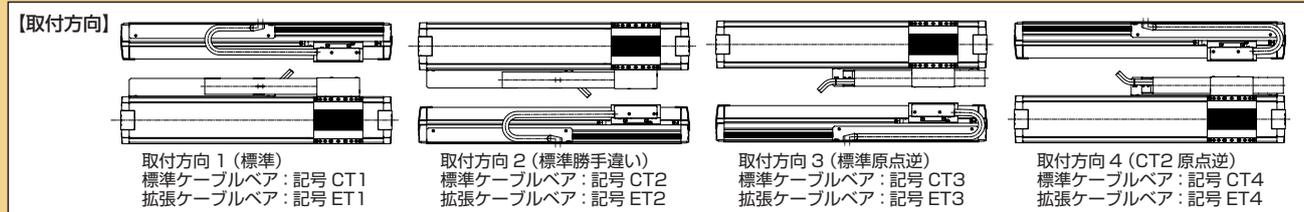
標準ケーブルベア取付方向 / 拡張ケーブルベア取付方向

型式 CT1 / CT2 / CT3 / CT4 (標準ケーブルベア取付方向)

ET1 / ET2 / ET3 / ET4 (拡張ケーブルベア取付方向) ※ 拡張ケーブルベアは大型タイプ限定となります。

説明

ケーブルベアの取付方向を下記の4種類 (標準取付方向含む) から選択が可能です。(本体ベースはリーマ穴が右側、長穴が左側になります) また標準のケーブルベアでは容量が足りない場合に、容量を増やした拡張ケーブルベアの選択が可能です。(大型タイプ限定)



ダブルガイドブロック

型式 DB

説明

内部ガイドブロックを2つにするオプションです。動的許容モーメントがMa、Mb方向にアップし、水平平置き設置時の可搬質量が標準仕様の2倍になります。

スライダタイプ / ロッドタイプ / テーブルタイプ

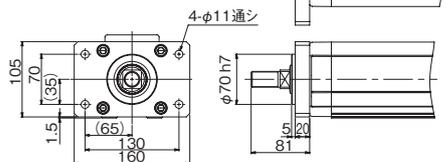
スライダタイプ

ロッドタイプ

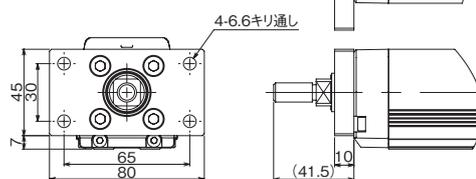
テーブルタイプ

リニアサーボ

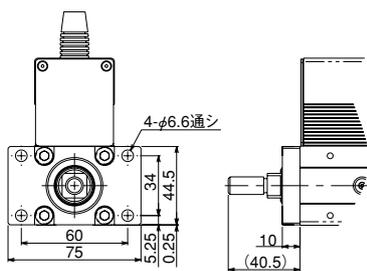
RCP5-RA10C / RA10R
単品型式 RCP5-FL-RA10



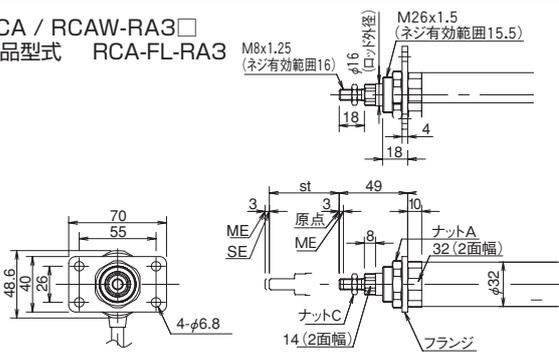
RCP4-RA5C / RA5R
単品型式 RCP4-FL-RA5



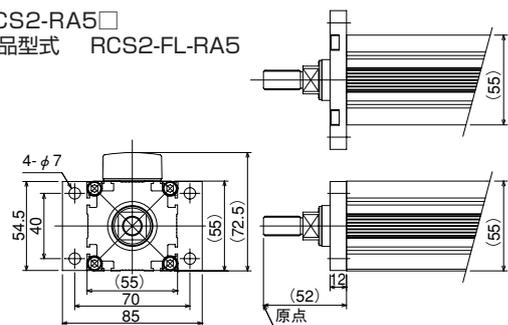
RCP2-SRA4R
単品型式 RCP2-FL-SRA4



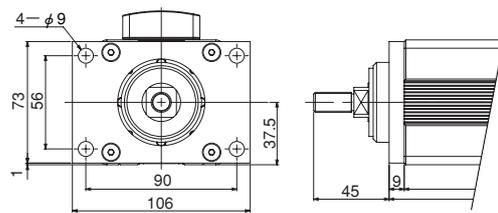
RCA / RCAW-RA3□
単品型式 RCA-FL-RA3



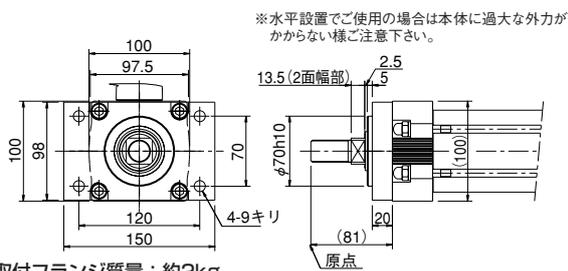
RCS2-RA5□
単品型式 RCS2-FL-RA5



RCS2-SRA7BD
単品型式 RCS2-FL-SRA7

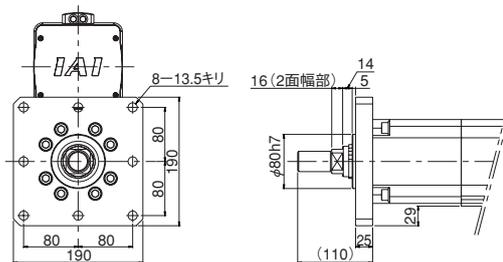


RCP2 / RCP2W-RA10C
単品型式 RCP2-FL-RA10



取付フランジ質量：約2kg

RCS2-RA13R
単品型式 RCS2-FL-RA13

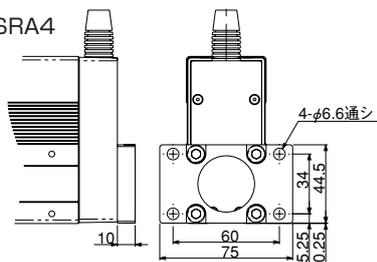


フランジ(後)

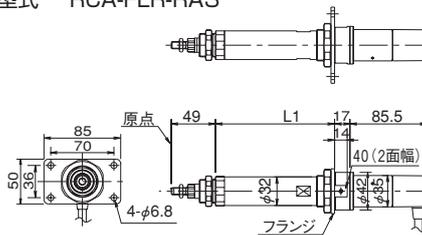
型式 FLR

説明 アクチュエーター(ロッドタイプ)を本体後側(モーター側)で固定するための金具です。

RCP2-SRA4R
単品型式 RCP2-FL-SRA4

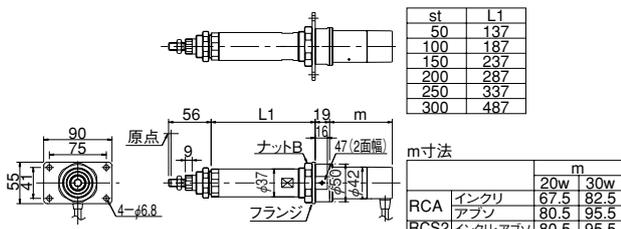


RCA-RA3C
単品型式 RCA-FLR-RA3



st	L1
50	132
100	182
150	232
200	282

RCA-RA4C
単品型式 RCA-FLR-RA4

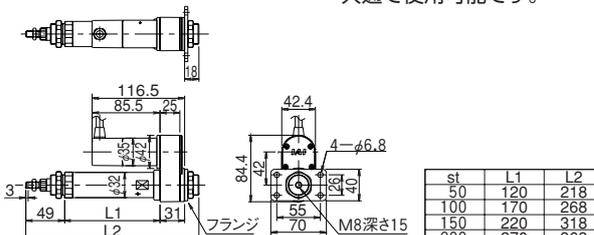


st	L1
50	137
100	187
150	237
200	287
250	337
300	487

m寸法		m	
RCA	インクリ	20w	30w
	アプソ	67.5	82.5
RCS2	インクリ・アプソ	80.5	95.5

RCA-RA3R
単品型式 RCA-FL-RA3

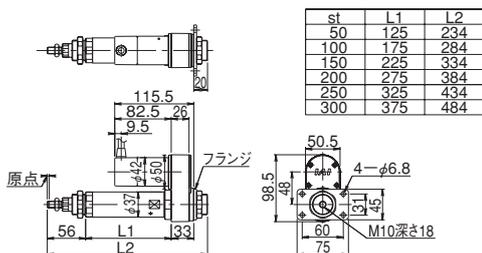
※モーター折返しタイプは、フランジ(前)とフランジ(後)が共通で使用可能です。



st	L1	L2
50	120	218
100	170	268
150	220	318
200	270	368

RCA-RA4R
単品型式 RCA-FL-RA4

※モーター折返しタイプは、フランジ(前)とフランジ(後)が共通で使用可能です。



st	L1	L2
50	125	234
100	175	284
150	225	334
200	275	384
250	325	434
300	375	484

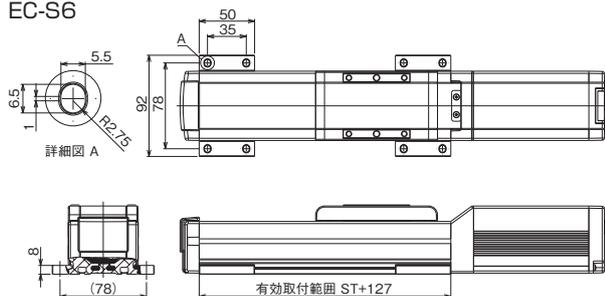
フート金具

型式 FT

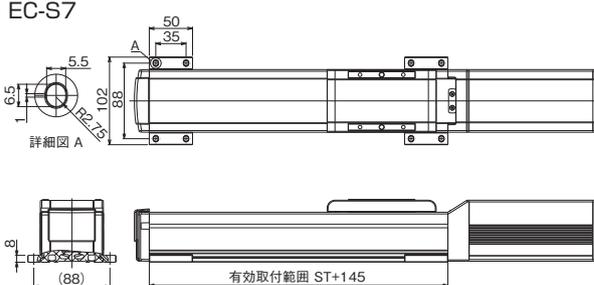
説明 アクチュエーター本体を上側よりボルトで固定するための金具です。
スライダータイプでモーメント荷重が大きい場合は本体の取付穴全てにフート金具を取付けてください。
フート金具が少ないと本体がたわみ、寿命が短縮する場合があります。
※フート金具間の取付ピッチ寸法はアクチュエーター図面の取付ピッチ寸法をご参照ください。

EC-S□ 部品型式: EC-FTSB (4個1セット)
※組付け出荷ではありませんので、図面を参考に取付けてください。

EC-S6



EC-S7



スライダタイプ / ロッドタイプ / テーブルタイプ

スライダタイプ

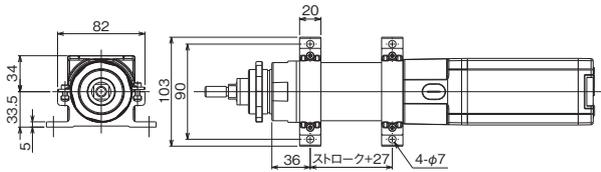
ロッドタイプ

テーブルタイプ

ユニバーサル

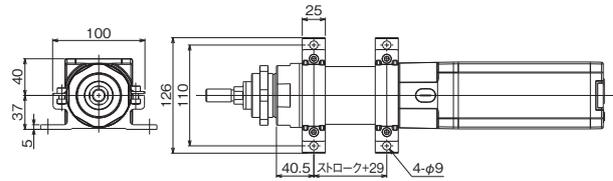
EC-R6 部品型式: EC-FT-R6
(2個1セット)

※組付け出荷ではありませんので、図面を参考に取り付けてください。

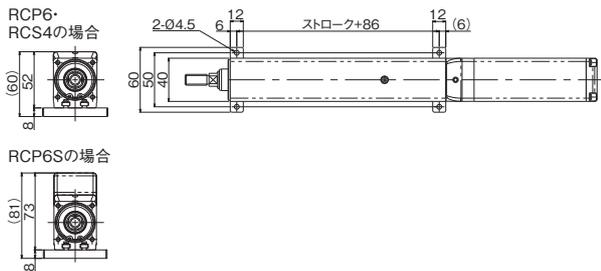


EC-R7 部品型式: EC-FT-R7
(2個1セット)

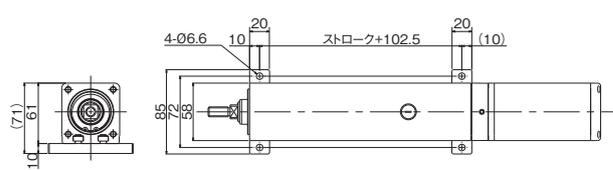
※組付け出荷ではありませんので、図面を参考に取り付けてください。



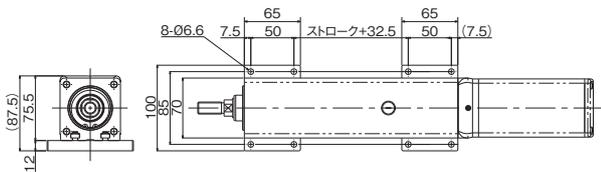
RCP6(S)-RA4C / RCS4-RA4C
単品型式 RCP6-FT-RA4C



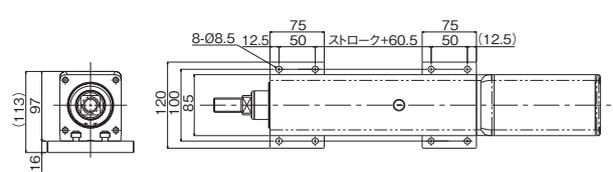
RCP6(S)-RA6C / RCS4-RA6C
単品型式 RCP6-FT-RA6C



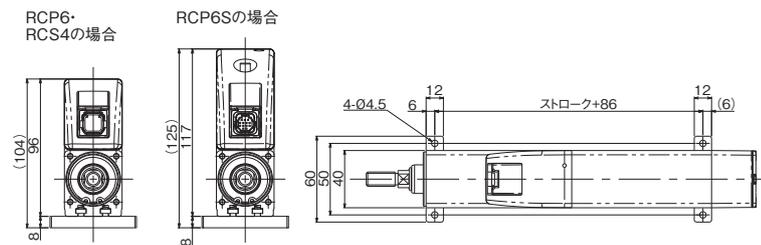
RCP6(S)-RA7C / RCS4-RA7C
単品型式 RCP6-FT-RA7C



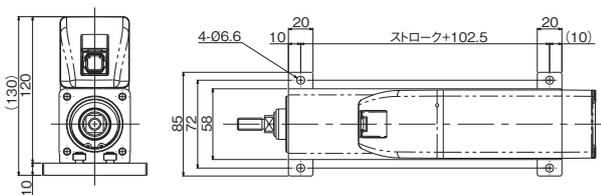
RCP6(S)-RA8C / RCS4-RA8C
単品型式 RCP6-FT-RA8C



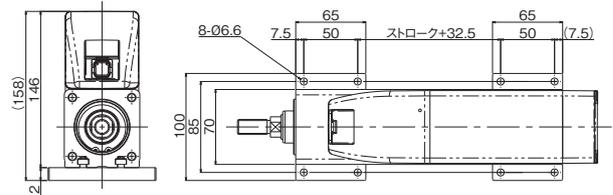
RCP6(S)-RA4R
単品型式 RCP6-FT-RA4R-1 (モーター上折返し用)



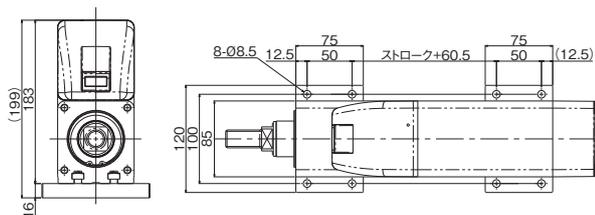
RCP6(S)-RA6R
単品型式 RCP6-FT-RA6R-1 (モーター上折返し用)



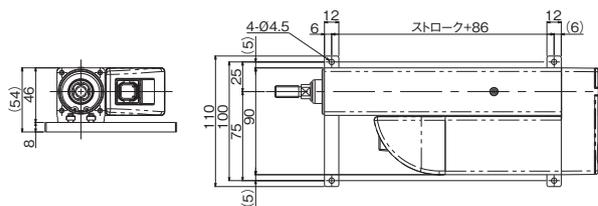
RCP6(S)-RA7R
単品型式 RCP6-FT-RA7R-1 (モーター上折返し用)



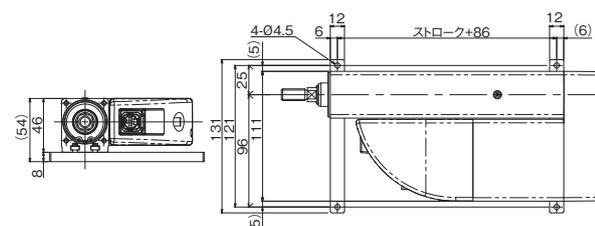
RCP6(S)-RA8R
単品型式 RCP6-FT-RA8R-1 (モーター上折返し用)



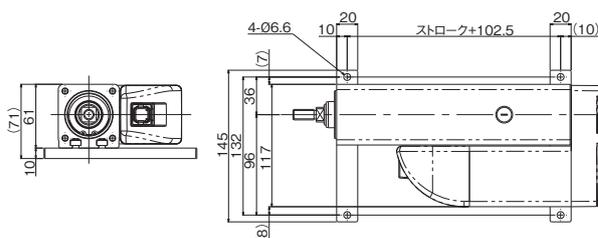
RCP6-RA4R
単品型式 RCP6-FT-RA4R-2 (モーター右/左折返し用)



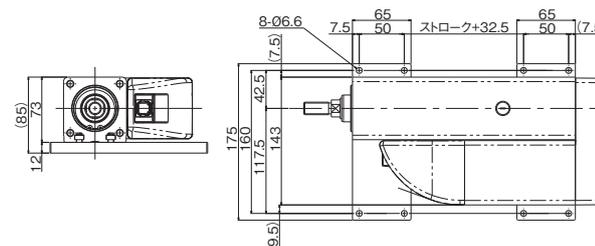
RCP6S-RA4R / RCS4-RA4R
単品型式 RCP6-FT-RA4R-3 (モーター右/左折返し用)



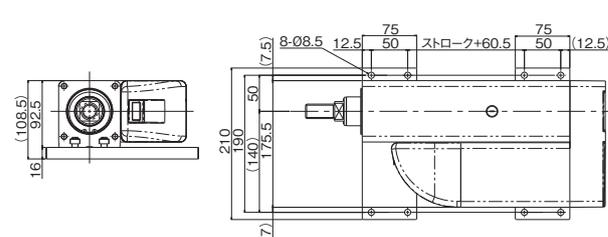
RCP6(S)-RA6R
単品型式 RCP6-FT-RA6R-2 (モーター右/左折返し用)



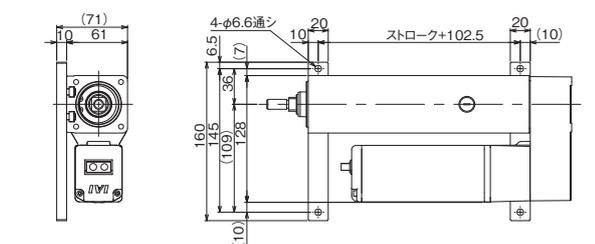
RCP6(S)-RA7R
単品型式 RCP6-FT-RA7R-2 (モーター右/左折返し用)



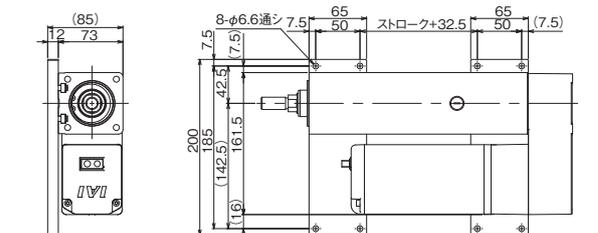
RCP6(S)-RA8R / RCS4-RA8R
単品型式 RCP6-FT-RA8R-2 (モーター右/左折返し用)



RCS4-RA6R
単品型式 RCS4-FT-RA6R (モーター右/左折返し用)

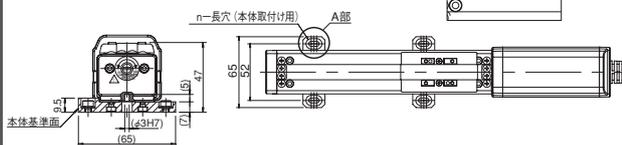


RCS4-RA7R
単品型式 RCS4-FT-RA7R (モーター右/左折返し用)



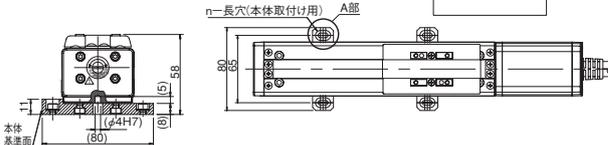
RCA(CR) / RCS2(CR)-SA4C
単品型式 RCA-FT-SA4

※アクチュエーターのオプション記号(FT)で手配すると、フット金具は2個付属されます。フット金具を追加したい場合は、単品形式にて必要数分を追加手配してください。



RCA(CR) / RCS2(CR)-SA5C
単品型式 RCA-FT-SA5

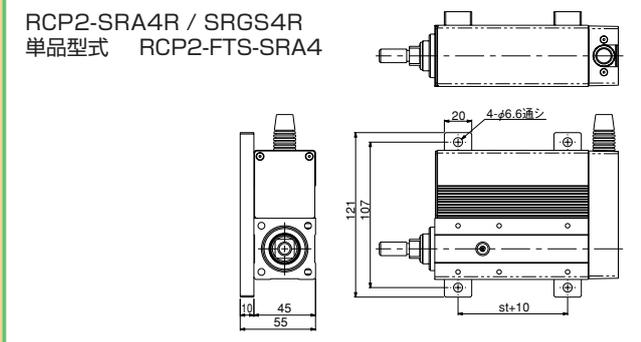
※アクチュエーターのオプション記号(FT)で手配すると、フット金具は2個付属されます。フット金具を追加したい場合は、単品形式にて必要数分を追加手配してください。



フット (右側面 / 左側面取付)

型式 FT2 / FT4

説明 アクチュエーター本体を上側よりボルトで固定するための金具です。RCP2(RCA)-SRA4Rは側面にも取り付けが可能です。



ガイド取付方向 (シングルガイドタイプ専用)

型式 GS2 / GS3 / GS4

説明 シングルガイド付タイプのロッドの位置を、右取付(GS2)、下取付(GS3)、左取付(GS4)から選択出来ます。

指定グリス塗布仕様

型式 G1 / G3 / G4

説明 アクチュエーターのボールねじ、リニアガイド、ロッド摺動面に塗るグリスをクリーン環境用低発塵グリス(G1:クダCグリス、G3:AFFグリス、G4:AFE-CAグリス)に変更します。

高加減速対応

型式 HA

説明 標準仕様の定格加速度(0.3G)を1Gにアップさせるオプションです。加減速1Gでも0.3Gと同じ可搬質量で動作が可能です。コントローラーの設定が標準仕様と異なりますので、高加減速で動作する場合はコントローラーも高加減速仕様にする必要があります。

高精度仕様

型式 HPR

説明 このオプションを指定することで、繰返し位置決め精度が±0.005mmになります。

原点確認センサー

型式 HS (HSR : 右側 / HSL : 左側)

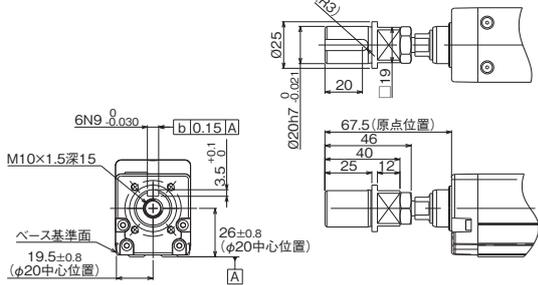
説明 原点復帰を実行した際、確実に原点位置にスライダが移動したかを確認するためのセンサーです。
※ロッドタイプで原点逆仕様の場合は使用出来ません。

先端アダプター (キー溝)

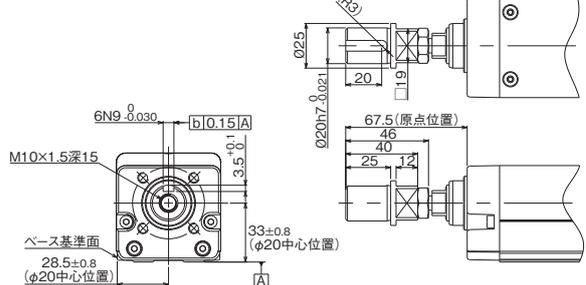
型式 **KFA**

説明 ロッド先端に治具等をボルト1本と平行キーで取り付けるためのアダプターです。

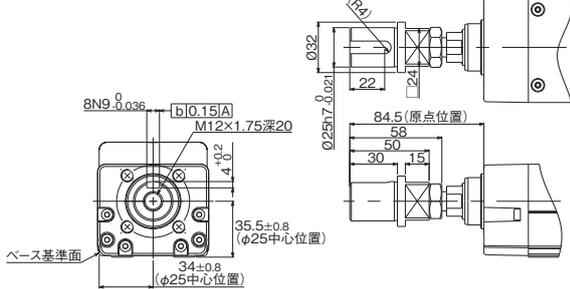
RCP6(S)-RRA4□ / RCS4-RRA4□
単品型式 RCP6-KFA-RRA4



RCP6(S)-RRA6□ / RCS4-RRA6□
単品型式 RCP6-KFA-RRA6



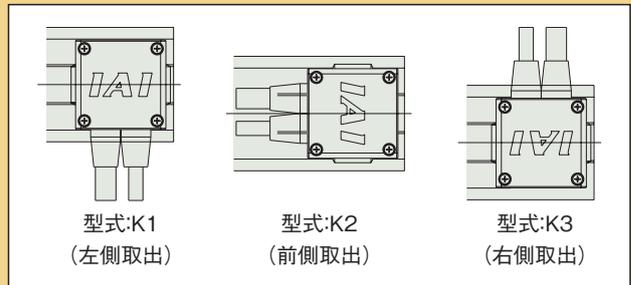
RCP6(S)-RRA7□ / RCS4-RRA7□
単品型式 RCP6-KFA-RRA7



コネクターケーブル取出方向変更

型式 **K1 / K2 / K3**

説明 コネクターケーブルの取出し方向を、左側 / 前側 / 右側の3方向から選択が出来ます。



原点リミットスイッチ

型式 **L** (標準) **LL** (反対側取付)

説明

原点復帰を実行した際、押し当て方式はメカエンドに押し当たってから反転し原点を確定しますが、その反転のきっかけをセンサーで行なうためのオプションです。Lオプションを指定しますと、HOME (原点検出用)、+ OT (反モーター側オーバーtravel)、- OT (モーター側オーバーtravel)の3つの近接センサーが装着されます。(HOMEと-OTは一体型のツインセンサーとなります)

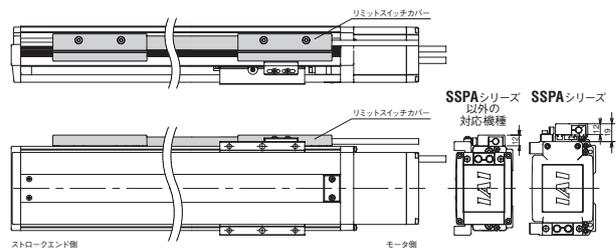
反転位置の微調整を行いたい場合や確実性を高めたい場合にご利用ください。(原点センサーを大きく移動するとストロークが短縮する場合がありますのでご注意ください)

原点リミットスイッチ及びカバー取り付け位置は、モーター側から見てアクチュエーター本体の右側が標準(型式: L)となります。センサーを反対側(勝手違い)に設置したい場合は、LL(取付位置勝手違い)をご選択ください。

ISA / ISPA-WXM / WXM, NSシリーズは、リミットスイッチが本体内部に装着されますので本体側面にカバーは付きません。

また、ZRシリーズはインクリメンタル仕様の場合のみリミットスイッチが標準装備となり、アブソリュート仕様の場合はリミットスイッチは不要となります。

※ISP-W / ISPCR-Wはリミットスイッチが標準装備となります。また、リミットスイッチは本体内に内蔵されますので、本体側面にカバーは付きません。(クリープセンサも内蔵されます)



省電力対応

型式 LA

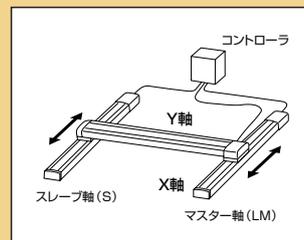
説明 コントローラーの電源容量を低減するオプションです。
標準仕様 / 高加減速対応の場合最大5.1Aが、省電力対応を選択すると最大3.4Aに低下します。
(機種によって最大値は変化しますので、詳細はACON / ASELコントローラーの電源容量をご覧ください)

シンクロ動作時マスター軸指定 / スレーブ軸指定

型式 LM(リミット仕様マスター軸指定) **LLM**(反対側取付) **S**(スレーブ軸指定)

説明

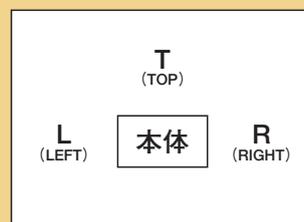
X-SELコントローラーの機能のひとつに「シンクロ動作機能」があります。
これは2軸のアクチュエーターを同時に動作させるもので、1軸をマスター(記号:M)とし、もう1軸がスレーブ(記号:S)となり、スレーブがマスターに対し超高速制御で追従することにより、2軸が同時に動作するものです。シンクロ動作を行う2軸のアクチュエーターは、同じ仕様(タイプ、リードモーター出力、ストローク)にする必要があります。
シンクロ動作を行う場合は、マスター軸はリミットスイッチ仕様となりますので、手配の際はマスター軸の型式にLM(リミット仕様マスター軸指定)を、スレーブ軸の型式にS(スレーブ軸指定)を付けてください。リミットスイッチ及びカバー取付位置はモータ側から見てアクチュエーター本体の右側が標準となります。マスター軸のリミットスイッチを反対側(勝手違い)に設置したい場合はLLMをご選択ください。



モーター折返し方向

型式 ML / MR / MT

説明 モーター折返しタイプのモーター折返し方向を指定する記号です。
左側折返しがML(全機種)、右側折返しがMR(全機種)、上側折返しがMTとなり、MLが標準となります。(RCS2-RA13RはMTが基準となります)



防錆皮膜処理

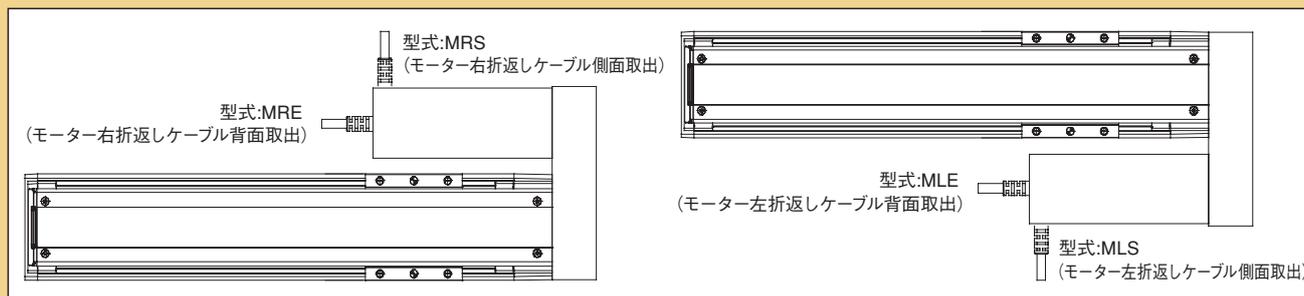
型式 MD

説明 SSPAシリーズ専用のオプションです。ベース基準面(底面・側面)、スライダ基準面(上面・側面)に防錆処理(電解防錆黒色被膜処理)を施します。錆が出やすい環境、発塵を抑えたい場合などに使用します。

ケーブル取出し方向変更(モーター折返しタイプ)

型式 MLE / MLS / MRE / MRS

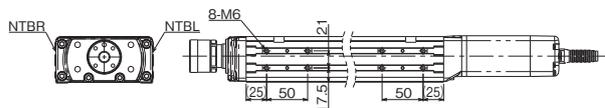
説明 アクチュエーターケーブルの取出し方向を、左背面、左側面、右背面、右側面の4種類から選択出来ます。
※ 取出し方向はいずれかを必ず選択して頂きます。



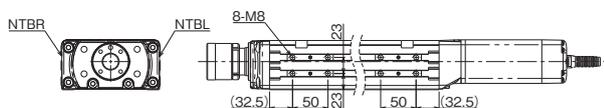
RCP6(S)-WRA10□ / RCS4-WRA10□
単品型式 RCP6-NTB-WRA10



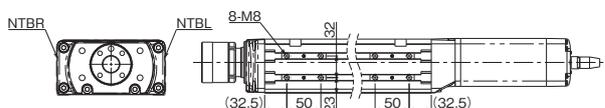
RCP6(S)-WRA12□ / RCS4-WRA12□
単品型式 RCP6-NTB-WRA12



RCP6(S)-WRA14□ / RCS4-WRA14□
単品型式 RCP6-NTB-WRA14



RCP6(S)-WRA16□ / RCS4-WRA16□
単品型式 RCP6-NTB-WRA16



PNP仕様

型式 **PN**

説明 ECシリーズでは、外部機器を接続する為の入出力仕様为标准で、NPN仕様です。このオプションを指定する事で、入出力仕様をPNP仕様にてできます。

クレビス金具

型式 **QR**

説明 ロッド先端に取り付けたものの動きがロッドの動作方向と異なる場合に、シリンダー本体を追従させる為の金具です。

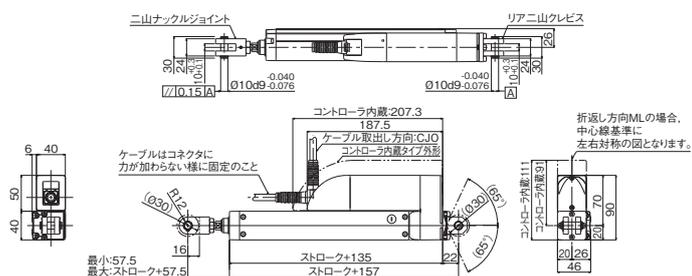


注意

クレビス金具を取り付けてロッドを移動させた場合、ロッドに進行方向以外からの負荷がかからないよう、外付けガイドの設置をお願いします。

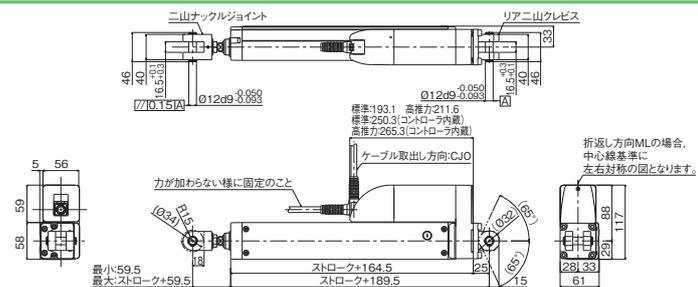
RCP6(S)-RRA4R
単品型式 RCP6-QR-RRA4R

※RCP6(S)のラジアルシリンダーのナックルジョイントとクレビス金具は、図面を参考にして取付けてください。調整基準は図面記載の平行度以内であることを推奨します。また、RCP6(S)はナックルジョイントとクレビス金具をセットでご使用ください。



RCP6(S)-RRA6R
単品型式 RCP6-QR-RRA6R

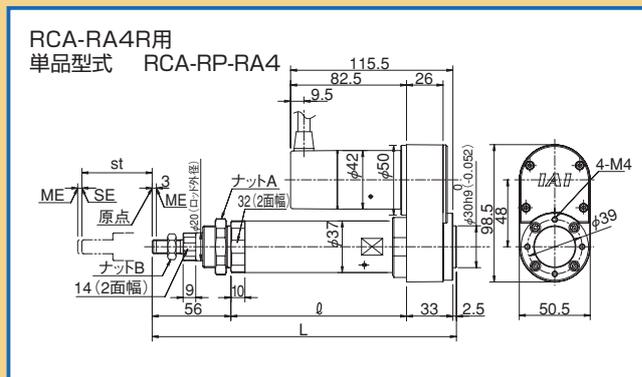
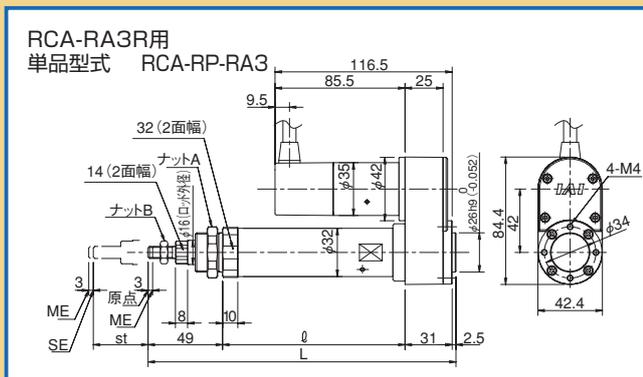
※RCP6(S)のラジアルシリンダーのナックルジョイントとクレビス金具は、図面を参考にして取付けてください。調整基準は図面記載の平行度以内であることを推奨します。また、RCP6(S)はナックルジョイントとクレビス金具をセットでご使用ください。



背面取付用プレート

型式 RP

説明 モーター折返しタイプの背面を装置に固定するための金具(プレート)です。
(注)RCS4は、製品ページの寸法図をご確認ください。

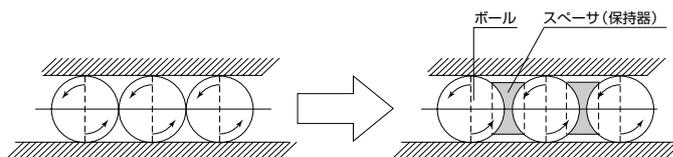
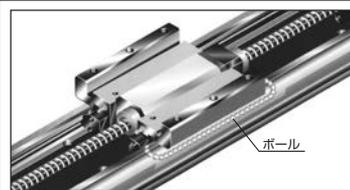


ボール保持機構付ガイド

型式 RT

説明 ガイドのボール(鋼球)とボールの間にスペーサ(保持器)を入れることで低騒音化と長寿命を実現しました。ボール同士の衝突による金属音がなくなるため、耳障りな音が減少します。ボール同士の摩擦による磨耗が減少しますので、ガイドの寿命が延長されます。ボール同士の干渉が無くなるため動きがスムーズになり、スライダの動作性が向上します。

- ※ ISB/ISPB-SXL/MXL/LXL, ISA/ISPA-WXM/WXMではご使用出来ません。
- ※ ISB/ISPB/ISDB/ISDPBのボール保持機構付きガイド仕様を垂直で使用する場合には、一部の機種にて垂直可搬質量が変わりますのでご注意ください。詳細は各タイプのページをご参照ください。



スクレーパ

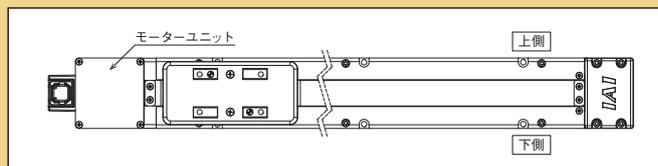
型式 SC

説明 ロッドタイプを使用する際、ロッドに付着したゴミを本体内部に浸入させないためのオプションです。

左横立て取付仕様 (RCP5-BA用)

型式 SIL

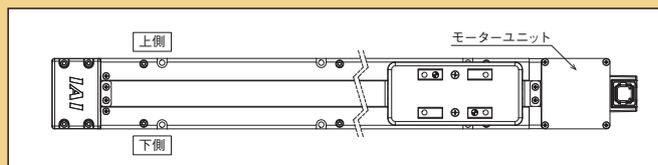
説明 RCP5ベルトタイプで、モーターユニット左側の横立て設置を行う場合に選択していただくオプションです。



右横立て取付仕様 (RCP5-BA用)

型式 SIR

説明 RCP5ベルトタイプで、モーターユニット右側の横立て設置を行う場合に選択していただくオプションです。



スライダ部ローラー仕様

型式 SR

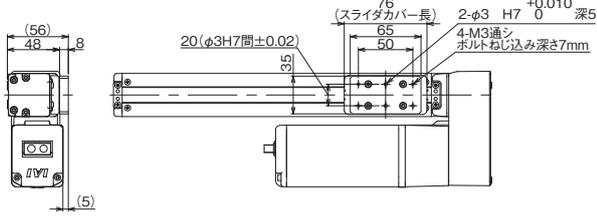
説明 標準のスライダタイプのスライダ構造を、クリーン対応仕様と同様のローラー構造に変更します。スライダ部ローラー仕様にするると、スライダカバーの外観及び寸法はクリーン対応タイプと同じになります。

スライダースペーサー

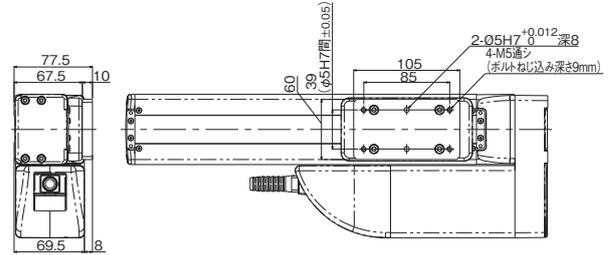
型式 **SS**

説明 スライダ上面位置を、モーター高さ位置よりも上にするためのスペーサーです。

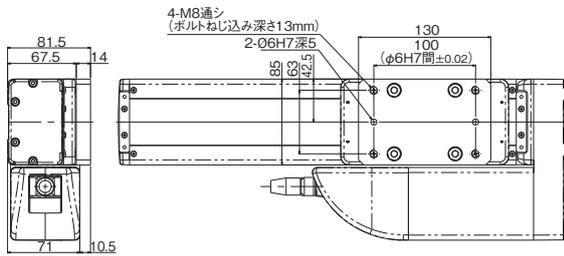
RCS4-SA4R
単品型式 RCS4-SS-SA4



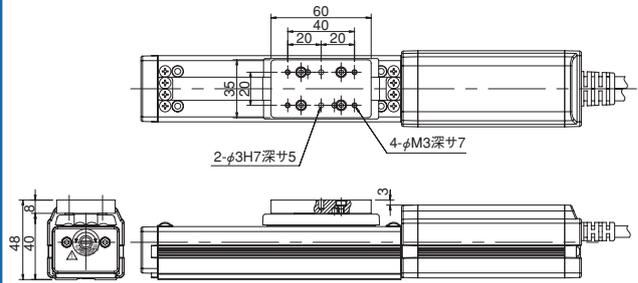
RCP6(S)-SA7R / RCS4-SA7R
単品型式 RCP6-SS-SA7



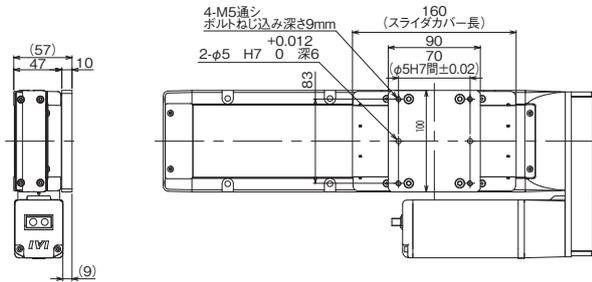
RCP6(S)-SA8R/RCS4-SA8R
単品型式 RCP6-SS-SA8



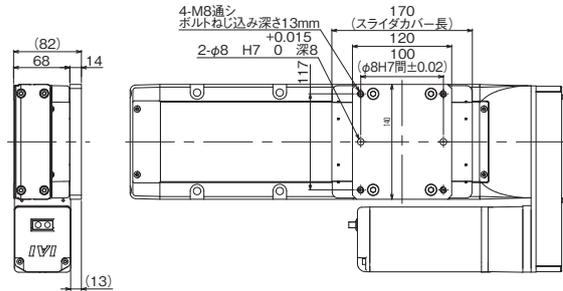
RCA / RCS2-SA4□用
単品型式 RCA-SS-SA4



RCS4-WSA10R
単品型式 RCS4-SS-WSA10



RCS4-WSA14R
単品型式 RCS4-SS-WSA14



真直度高精度仕様

型式 **ST**

説明

スライダの運動平行度(水平/垂直)、スライダの運動真直度(水平/垂直)の走り精度を高レベルで規定した精密アクチュエーターです。それぞれの走り精度はアクチュエーターのストローク毎に規定されます。下表は、1mあたりの規格値になります。ストローク毎の規格値の算出方法は、「アルミベースと鉄ベース」の計算例を参照ください。

		アルミベース		鉄ベース	
		真直度高精度仕様 無し	真直度高精度仕様 有り ^(※)	真直度高精度仕様 無し	真直度高精度仕様 有り ^(※)
1	運動平行度 [mm/m 以下]	0.05 〔ストローク500mm以下は一律0.025mmとする〕	0.03 〔ストローク500mm以下は一律0.015mmとする〕	0.05 〔ストローク500mm以下は一律0.025mmとする〕	0.03 〔ストローク500mm以下は一律0.015mmとする〕
2	運動真直度 [mm/m 以下]	0.05 〔ストローク500mm以下は一律0.025mmとする〕	0.020 〔ストローク500mm以下は一律0.01mmとする〕	0.05 〔ストローク500mm以下は一律0.025mmとする〕	0.015 〔ストローク500mm以下は一律0.008mmとする〕

(※)精度測定の方法はIAI検査基準によります。

「アルミベースと鉄ベース」の計算例(真直度高精度仕様 有り)

① アルミベース ISB/ISPB/ISDB/ISPDB/ISDBCR/ISPDBCRシリーズ

例) ストローク 1500mmの場合

運動平行度 → 0.03mm(1mあたりの規格値) × 1.5m(ストローク) = 0.045mm

運動真直度 → 0.02mm(1mあたりの規格値) × 1.5m(ストローク) = 0.03mm

※小数点第4位を切り上げ

② 鉄ベース SSPA/SSPDACRシリーズ

例) ストローク 900mmの場合

運動平行度 → 0.03mm(1mあたりの規格値) × 0.9m(ストローク) = 0.027mm

運動真直度 → 0.015mm(1mあたりの規格値) × 0.9m(ストローク) = 0.014mm

※小数点第4位を切り上げ

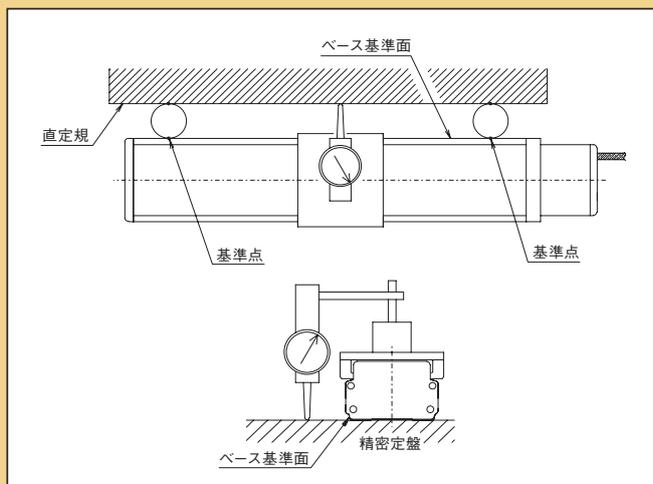
1 運動平行度(水平/垂直)

① ベース基準面とスライダ運動の平行度(水平)

ベースを精密定盤に固定した状態で、スライダ上のインジケータをベース基準面の両端2点と平行に置いた直定規に当て、ストローク全域を移動させたときの測定値の最大差を表します。

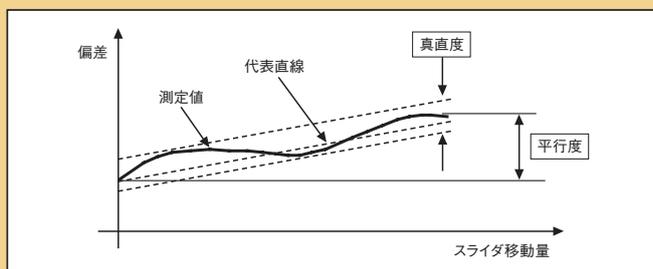
② ベース取付面とスライダ運動の平行度(垂直)

ベースを精密定盤に固定した状態で、スライダ上のインジケータを定盤に当て、ストローク全域を移動させたときの測定値の最大差を表します。



2 運動真直度(水平/垂直)

ベースを精密定盤に固定した状態で、直定規もしくはオートコリメーターを用いて測定したスライダ運動の代表直線からのずれ量を表します。



前トラニオン

型式 **TRF**

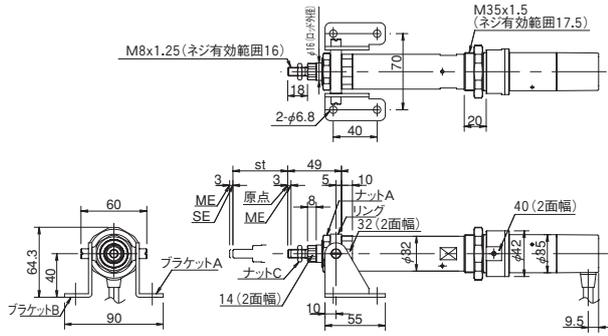
説明 ロッド先端に取り付けたものの動きがロッドの動作方向と異なる場合にシリンダー本体を追従させる為の金具です。



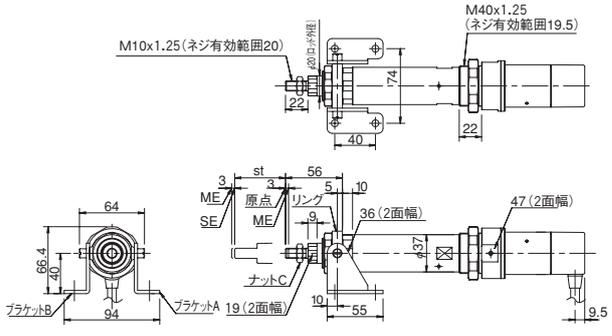
注意

トラニオン金具を取り付けてロッドを移動させた場合、ロッドに進行方向以外からの負荷がかからないよう、ガイド付タイプを使用するか外付けガイドの設置をお願いします。

RCA-RA3□用
単品型式 RCA-TRF-RA3



RCA-RA4□用
単品型式 RCA-TRF-RA4



後トラニオン

型式 **TRR**

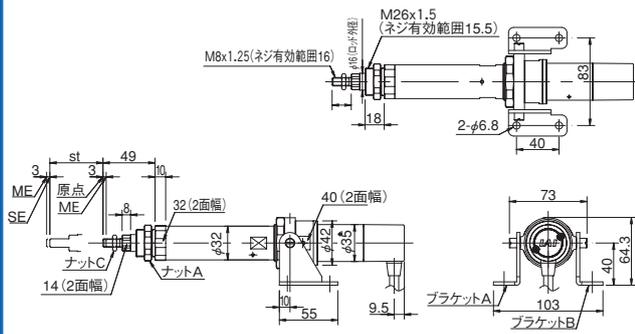
説明 ロッド先端に取り付けたものの動きがロッドの動作方向と異なる場合にシリンダー本体を追従させる為の金具です。



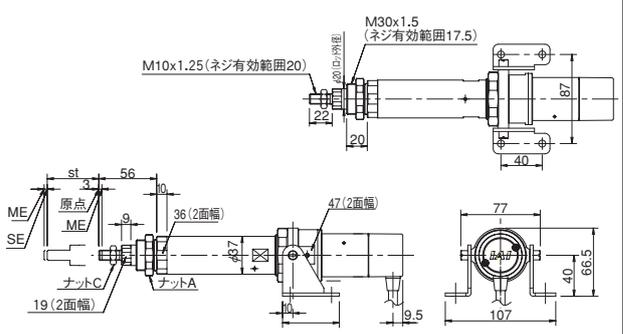
注意

トラニオン金具を取り付けてロッドを移動させた場合、ロッドに進行方向以外からの負荷がかからないよう、ガイド付タイプを使用するか外付けガイドの設置をお願いします。

RCA-RA3□用
単品型式 RCA-TRR-RA3



RCA-RA4□用
単品型式 RCA-TRR-RA4



バキューム継手取付位置勝手違い

型 式 VR

説 明 バキューム用継手は標準がモーター側から見て本体左側に設置されていますが、これを右側（勝手違い側）に変更するオプションです。

ダブルスライダー仕様

型 式 W

説 明 ボールネジまたは駆動ベルトに接続されていないフリーのスライダーを追加するオプションです。スライダーをダブルにすることで、モーメント及び張出し負荷長を大きくすることが出来ます。
※ダブルスライダーの動的許容モーメント・張出し負荷長に関しては、1-369 ページをご確認ください。

バッテリーレスアブソリュートエンコーダー仕様

型 式 WA

説 明 このオプションを指定する事で、バッテリーレスアブソリュートエンコーダーを搭載します。

無線通信仕様

型 式 WL

説 明 無線通信に対応する為のオプションです。本オプションを指定する事で、専用のデータ設定機と無線接続が可能になります。無線通信で、始点、終点、AVDの調整が可能です。

ロッド取付オプション選定時の注意

■RCP6/RCP6S

機種	オプション				
	FL	NTBL	NTBR	QR	NJ
RCP6	FL	NTBL	NTBR	QR	NJ
RA4R	①	—	—	—	—
RA6R	①	—	—	—	—
RA7R	②	—	—	—	—
RA8R	②	—	—	—	—
RRA4R	③	—	—	⑫	⑫
RRA6R	④	—	—	⑫	⑫
RRA7R	⑤	—	—	⑫	⑫
RRA8R	—	—	—	⑫	⑫
WRA10R	—	⑩	⑪	—	—
WRA12R	—	⑩	⑪	—	—
WRA14R	—	⑩	⑪	—	—
WRA16R	—	⑩	⑪	—	—

機種	オプション				
	FL	NTBL	NTBR	QR	NJ
RCP6S	FL	NTBL	NTBR	QR	NJ
RA4R	②	—	—	—	—
RA6R	②	—	—	—	—
RA7R	⑥	—	—	—	—
RA8R	⑥	—	—	—	—
RRA4R	⑦	—	—	⑫	⑫
RRA6R	⑧	—	—	⑫	⑫
RRA7R	⑨	—	—	⑫	⑫
RRA8R	—	—	—	⑫	⑫
WRA10R	—	⑩	⑪	—	—
WRA12R	—	⑩	⑪	—	—
WRA14R	—	⑩	⑪	—	—
WRA16R	—	⑩	⑪	—	—

オプションを選定する際は、以下の条件をご確認ください。

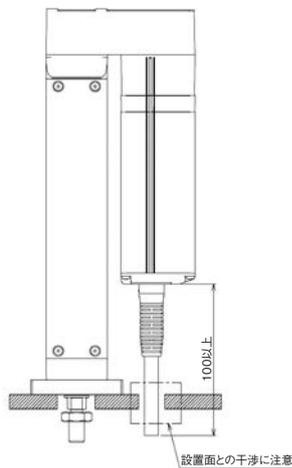
- ①50ST時、選択不可
- ②50～100ST時選択不可
- ③60ST時選択不可
- ④65ST時選択不可
- ⑤70ST時選択不可
- ⑥50～150ST時選択不可
- ⑦60～110ST時選択不可
- ⑧65～115ST時選択不可
- ⑨70～120ST時選択不可
- ⑩：MR選択時のみ選択可能。
- ⑪：ML選択時のみ選択可能。
- ⑫：クレビス(QR)とナックルジョイント(NJ)は、セットで購入してください。組付はお客様にてご対応ください。

- RCP6(S)-RRA8Rにおいて、次のストロークを選定する場合、ロッド取付オプションのフランジ(前)は横方向の取付けはできません。

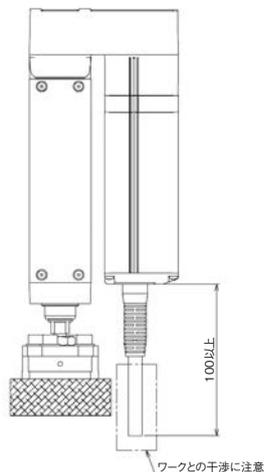
・RCP6(S)-RRA8R 50～100ストローク(標準/ブレーキ付)

- RCP6(S)-RRA□Rにおいて、フランジを選定する場合、一部ストロークにおいてフランジとケーブルが干渉する恐れがあります。また、RCP6(S)-RRA4R/RRA6R/RRA7Rにおいて、先端アダプターオプション(FFA、NFA、KFA)を選定する場合、一部ストロークにおいてワークとケーブルが干渉する恐れがあります。

〈フランジ選定時〉



〈先端アダプターオプション選定時〉



上図は、先端アダプター(フランジ(FFA))の場合です。

■RCP6W/RCP6SW

機種	オプション							
	CJB	CJL	CJO	CJR	CJT	FL	NTBL	NTBR
RCP6W								
RA4R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RA6R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RA7R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RA8R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RRA4R	-	○	○	○	-	③④	-	-
RRA6R	-	○	○	○	-	③④	-	-
RRA7R	-	○	○	○	-	③④	-	-
RRA8R	○	-	○	-	○	③④	-	-
WRA10R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥
WRA12R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥
WRA14R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥
WRA16R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥

機種	オプション							
	CJB	CJL	CJO	CJR	CJT	FL	NTBL	NTBR
RCP6SW								
RA4R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RA6R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RA7R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RA8R	①	②	○	②	①	③④	-	-
RRA4R	-	○	○	○	-	③④	-	-
RRA6R	-	○	○	○	-	③④	-	-
RRA7R	-	○	○	○	-	③④	-	-
RRA8R	○	-	○	-	○	③④	-	-
WRA10R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥
WRA12R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥
WRA14R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥
WRA16R	○	-	○	-	○	③④	⑤	⑥

オプションを選定する際は、以下の条件をご確認ください。

- ①：ML、MR選択時に選択可能。
- ②：MT選択時に選択可能。
- ③：50ST時は選択不可。
- ④：100ST時は、CJ□を必ず選択してください。
- ⑤：MR選択時のみ選択可能。
- ⑥：ML選択時のみ選択可能。

注 NTBL、NTBRは納入後、お客様が取付けることはできません。

オプションを選定する際は、以下の条件をご確認ください。

- ①：ML、MR選択時に選択可能。
- ②：MT選択時に選択可能。
- ③：50ST時、100ST時は選択不可。
- ④：150ST時は、CJ□を必ず選択してください。
- ⑤：MR選択時のみ選択可能。
- ⑥：ML選択時のみ選択可能。

- RCP6(S)W-RRA8Rにおいて、次のストロークを選定する場合、ロッド取付オプションのフランジ(前)は横方向の取付けはできません。

・RCP6(S)W-RRA8R 50~100ストローク(標準/ブレーキ付)

- RCP6(S)W-RRA□Rにおいて、フランジを選定する場合、一部ストロークにおいてフランジとケーブルが干渉する恐れがあります。また、RCP6(S)W-RRA4R/RRA6R/RRA7Rにおいて、先端アダプターオプション(FFA、NFA、KFA)を選定する場合、一部ストロークにおいてワークとケーブルが干渉する恐れがあります。

■RCS4

機種	オプション		
	FL	NTBL	NTBR
RCS4			
RA4R	①	-	-
RA6R	①	-	-
RA7R	①	-	-
RA8R	②	-	-

機種	オプション		
	FL	NTBL	NTBR
RCS4			
RRA4R	③	-	-
RRA6R	④	-	-
RRA7R	⑤	-	-
RRA8R	②	-	-

機種	オプション		
	FL	NTBL	NTBR
RCS4			
WRA10R	②	⑥	⑦
WRA12R	②	⑥	⑦
WRA14R	②	⑥	⑦
WRA16R	②	⑥	⑦

オプションを選定する際は、以下の条件をご確認ください。

- ①100st以下は選択不可
- ②50st時、選択不可
- ③110st以下は選択不可
- ④65st時、選択不可
- ⑤70st時、選択不可
- ⑥MR選択時のみ選択可能
- ⑦ML選択時のみ選択可能

- RCS4-RRA8Rにおいて、次のストロークを選定する場合、ロッド取付オプションのフランジは横方向の取付けはできません。

・RCS4-RRA8R 50~100ST(標準/ブレーキ付)